

# 保育施設における気になる子の 理解と適切な支援について



こどもの発達が著しく、基礎が形成される乳幼児期に、障がいの特性に応じたより適切な支援を行うため、周囲の支援者が早期にその特性を把握することが必要です。特に、こどもたちが集団で生活する保育施設等において、こどもの気になる行動への早期の「気づき」が重要であるとされています。

福岡県が作成した「障がい児等受入体制標準モデル」(以下、「標準モデル」という。)では、障がい児保育の対象として推奨する範囲を設定し、「気になる子」について、専門家の巡回支援や関係者会議等の第三者の意見を基に、「支援が適当」と判断された児童は、障がい児保育の対象とすることが望ましいとしています。

また、保育施設や市町村から、保育施設において「気になる子」をリストアップするにあたり活用でき、参考となるチェックシートを示してほしい等の意見がありました。

このような現状を踏まえ、県では令和5～6年度に、障がい児に係る関係機関や県保育協会、発達障がいがあるこどもの診療等を専門とする医師監修のもと、「福岡県版こどもの発達チェックシート」を作成しました。

こども達が長時間にわたり集団生活をする保育施設でのこどもの気になる行動への「気づき」は大変重要であり、その気づきがよりの確な支援へつながることになります。

本紙は、保育施設等において、「気になる子」に早期に気づき適切に対応を行うにあたり、必要と思われる情報や資料をまとめた福岡県版の冊子となっております。

福岡県版チェックシート及び本紙を活用して、保育施設等における、早期の適切な支援、関係機関との連携により、こどもの健やかな発達につなげていただきたいと考えております。

なお、本紙は、福岡市医師会において作成された園向けの冊子「発達が気になる子どもの理解と適切な支援の導入へ向けて」を参考・引用させていただいたものです。この場を借りて深く御礼申し上げます。

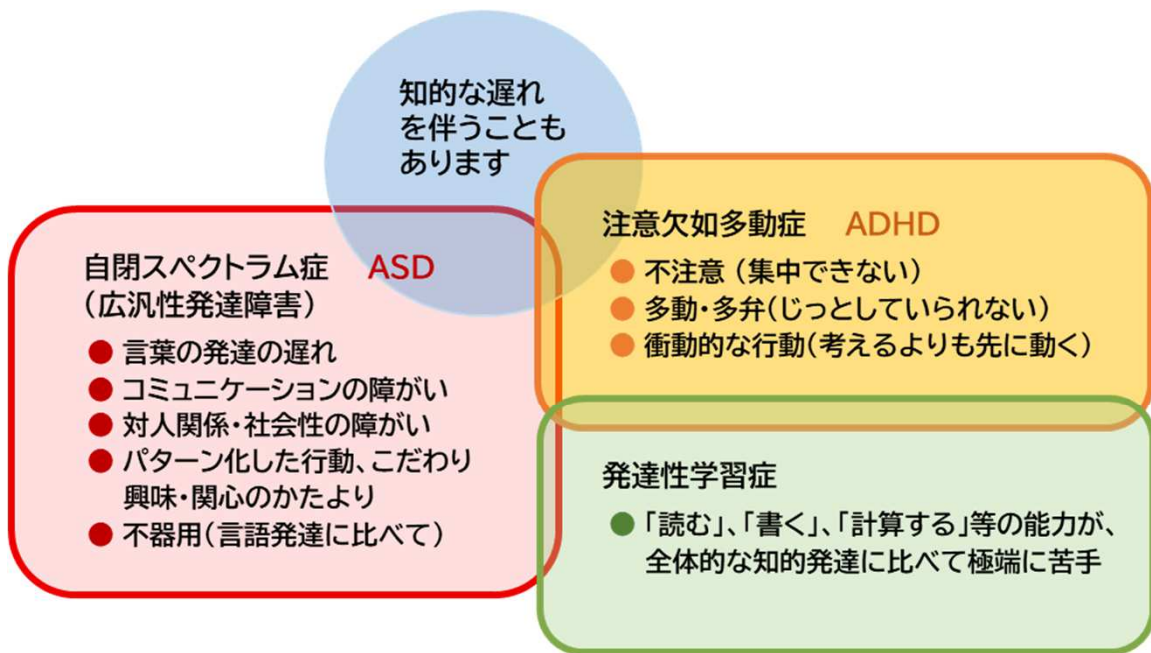
1. 発達障がいについて	…4
2. 保育施設等で、発達に心配のあるこどもへの気づきが大切	…6
(1) 集団生活だからこそその気づき	
(2) 1歳半児健診や3歳児健診の情報も参考にしましょう	
3. 園で「気になる子」がいた場合	…8
4. 福岡県版こどもの発達チェックシートの使用について	…11
(1) チェックシートの目的	
(2) 対象	
(3) チェックシートを記入する際の注意事項	
(4) 「福岡県版こどもの発達チェックシート」の記入について	
(5) チェックした結果を検討する際に気をつけたいこと	
(6) チェックシートをつける際の保護者への説明	
(7) チェックシートの記載事例	
(8) その他参考となるチェックシートの活用について	
(9) 乳幼児健診における問診票について	
5. 気になる行動や特性が見られる場合の対応について	…27
(1) 気になる行動や特性がみられる場合の保育施設でのかかわり方の工夫について	
(2) 乳幼児期において気になる行動や特性がみられる場合	
(3) 就学前期において気になる行動や特性がみられる場合	
(4) 「ふくおか就学サポートノート」の活用	
(5) 保育所等が利用できる県事業について	
6. 相談機関等の利用と保護者との連携	…35
(1) 相談機関等の紹介について	
(2) チェックシートを利用した保護者との連携	
(3) 相談機関等の紹介は保護者の気持ちを十分に尊重する	
(4) 相談機関等との連携について	
7. 相談機関について	…38

資料1:福岡県版 こどもの発達チェックシート(2歳児・5歳児)	…17
資料2:事例紹介:ふくおかくん	…21
資料3:記入事例:福岡県版 こどもの発達チェックシート	…22
資料4:乳幼児健診問診票(3歳児・5歳児)	…25
資料5:気になるお子さんへのかかわり方〈園での対応の工夫〉	…28
資料6:相談機関	…39
資料7:相談窓口	…41
資料8:ふくおか就学サポートノート	…47

# 1. 発達障がいについて

# 1. 神経発達症(発達障がい)について

神経発達症(発達障がい)の原因はまだよくわかっていませんが、現在では脳機能の障がいと考えられていて、小さいころからその症状が現れています。下図に示すように、いくつかの特性が重複して現れることもありますし、その程度もひとによっては様々です。そのため、こどもの行動や特性の背景にある要因を理解することは大切であり、対応方法も異なるため、できるだけ整理して考えることが必要です。



※ このほか、世界保健機関が作成しているICD-11(疾病及び関連保健問題の国際統計分類)では知的発達症や発達性協調運動症なども神経発達症に含まれます。

その他、気になる子がいる場合、不適切な養育が存在するなどの要因が考えられます。身体的虐待やネグレクトだけでなく、家庭内にはっきりした規律などがなく家族が無秩序な生活をしている環境のこどもたちは多動や攻撃性、注意散漫などが見られます。家族のこどもへの関わりが希薄である場合にも、発達に影響が出たりします。このような家庭環境についても気をつけてみてください。

## 2. 保育施設等で、発達に心配のある子どもへの 気づきが大切

## 2. 保育施設等で、発達に心配のある子どもへの気づきが大切

### (1) 集団生活だからこそその気づき

気になる行動は子ども中心になりがちな自宅では気づかれにくく、集団生活での指示の通りにくさなどのように保育施設等だからこそ気がつくことがあります。このような集団の中で不適応をきたしやすい子どもたちにとっては、まず初めに「気づき」があることが大切です。その「気づき」が「よりの確な支援」の導入につながり、その子どもたちの理解をすすめていくことで、個性は個性として認めながらも社会性を広げていくことができるようになります。

### (2) 1歳半児健診や3歳児健診の情報も参考にしましょう

1歳半児健診や3歳児健診の情報も「気づき」の大きな参考になります。健診には関心を持って、受診をすませているかどうか、受診した際にはどのような状況であったか、保健所や健診医からの助言など、なるべく聞くようにしましょう。

### 3. 園で「気になる子」がいた場合

### 3. 園で「気になる子」がいた場合

園で、気になる子がいた場合は、下図に示すように対応していくことをおすすめします。

#### 集団保育の中で気になる子がいた場合の対応フロー

- ① 担任だけで抱え込まず、周囲の先生にも相談し、園全体でこどもの状況を共有して考えていきましょう
- ② 「福岡県版こどもの発達チェックシート」(資料1)等を活用しながら、こどもの状況を整理しましょう
- ③ 保護者と相談する機会を持ち、家庭や園の様子を共有していきましょう

家庭での対応や園での保育の工夫をしてみましょう(資料5参照)  
こどもの状況を理解した上で、わかりやすい指示、環境を整える、個別に声かけするなど丁寧な対応をする

<改善がみられなければ>

保護者が日常生活で困っておらず、気づきがないとき:  
園での様子や工夫を伝え時間をかけて理解してもらおう

<改善がみられれば>

家庭での対応や園での保育の工夫を継続する

保護者も日常生活で困っているとき:

- ・市町村が実施する巡回相談の活用
  - ・各地域の相談機関等について保護者への紹介(第6章、第7章参照)
- ※相談機関:資料6、7(38ページ~)参照

### 3. 園で「気になる子」がいた場合

#### 対応フローの説明

---

- (1) 気になる子がいたら園全体で情報を共有して考えていきます。
- (2) 福岡県こどもの発達チェックシート(資料1)等で気になる点について具体的に整理します。チェックシートをつける際の注意事項あるいは保護者への説明については、第4章に記載しています。保護者の気持ちを尊重し、対応には十分留意してください。
- (3) 保護者と相談する機会を持ちましょう。問題点に留意しながら、家庭での対応や園での保育の工夫をすることでこどもの気になる行動が改善することがあります。具体的には「園での対応の工夫」(資料5)を参考にしてください。
- (4) 改善が見られないようなら、市町村のこども家庭センターや子育て支援の部署、療育機関等の専門機関への相談等を保護者に提案します。ただ、保護者も困り感が見られない場合は、保育の工夫を行いながら保護者との連携を取っていきます。
- (5) 保護者や関係機関等と連携をとりながら、こどもへの対応を進めていきます。

## 4. 福岡県版こどもの発達チェックシートの 使用について

## 4. 福岡県版こどもの発達チェックシートの使用について

### (1) チェックシートの目的

「障がい児保育等受入体制標準モデル」にて、「気になる子」について専門機関や巡回支援等の第三者の意見を聴取する前に、保育施設等がリストアップする際に参考となる、複数のチェックシート(日本語版M-CHATやSDQ(子どもの強さと困難さアンケート)等)を記載しておりますが、市町村や保育施設等から、「どれを活用して良いかわからない」等の意見がありました。

そのため、障がい児及び医療的ケア児の支援に係る関係機関や県保育協会、発達障がいがあるこどもの診療等を専門とする医師監修のもと、「福岡県版こどもの発達チェックシート(資料1)」(以下、「チェックシート」という。)を作成しました。

このチェックシートは、保育施設等における「気になる子」について、漠然と気になっているこどもの行動や特性を整理するために作成したものです。

### (2) 対象

- ・2歳児用 24か月～30か月(満2歳～2歳半)
- ・5歳児用 60か月～66か月(満5歳～5歳半)

### (3) チェックシートを記入する際の注意事項

チェックシートに記入する際は、日頃のこどもの様子を思い浮かべながら行ってください。ただ、実態を正しく把握するためには、具体的な場面、具体的な行動、そのときの対応策とその後のこどもの行動などを慎重に観察することも大切です。自分一人での把握で難しいようであれば、他の保育者からも意見を聞いて、なるべく客観的にとらえましょう。

## 4. 福岡県版こどもの発達チェックシートの使用について

### (4) 「福岡県版こどもの発達チェックシート」の記入について（資料1を参照）

- ① 主な発達障がいの行動特性に関する下記表記載の9領域において、発達の度合いを把握します。
- ② 気になる状態や園で起こっている気になる行動について該当するものにチェックを行い、多動・不注意があるのか、情緒に問題があるのか、仲間関係の構築に困難があるのか等、各領域で行動や特性を整理します。
- ③ 各質問項目において、「よくある(あてはまる)」「時々(ややあてはまる)」「なし(あてはまらない)」の3段階の観点でチェックし、各領域で「よくある(あてはまる)」にチェックが多いほど発達上の課題や特性が大きいと考えられます。
- ④ これにより、ある領域では発達の遅れが見られる一方で、他の領域では高い能力があるなど、こどもの特徴がよく分かってきます。
- ⑤ 対象児童について、複数回チェックを行い、気になる行動がどのくらいの頻度でみられているかを記録、整理します。
- ⑥ チェックする際に、こどもの行動を再度見直してみると、ただ衝動的に動いているのか、他に関心が向いてそちらに向かって動いて行っているのか、行動の動機や興味、関心のあるものがわかり、指示の仕方の参考になります。気になる行動につながっている内容を具体的に整理することで、こどもの視線から興味・関心があるものを外して注意がそれるのを防ぎ、ひいてはこどもの気持ちを落ち着かせることができます。

領域	内容		詳細
	2歳児	5歳児	
(1)	社会性		人との社会的な相互関係を築くことの困難等
(2)	行為の問題		反抗的で攻撃的な行為を繰り返す等
(3)	多動・不注意		じっとしてられない、集中できない等
(4)	情緒の問題		状況に合わない心身の状態が自分の意志ではコントロールできない等
(5)	仲間関係の問題		仲間との関係構築の困難等
(6)	向社会的な行動		他者に対するポジティブな行動発達の遅れ等
(7)	ことば		話し言葉によるコミュニケーションの困難等
(8)	表現	表現/空間認知 /精神・神経発達	豊かな感性や表現する力の発達の遅れ、漠然とした空間の把握が苦手、知的能力やルールの理解の発達の遅れ等
(9)	運動		運動発達の遅れ等

## 4. 福岡県版こどもの発達チェックシートの使用について

### (5) チェックした結果を検討する際に気をつけたいこと

#### ① まず、こどもの優劣をつけるためではないことを念頭においてください。

チェックシートの記入はこどもをむやみに評価したり、優劣の判断をしたりするためのものではありません。同じ問題を有していても、こどもの個性は様々です。また、成長とともに問題点が変わることもあります。

#### ② 一人ひとりのこどもを幅広い視点から把握してみてください。

保育施設等には幅広い発達段階のこどもたちがいます。例えば1月～3月生まれのこどもたちは同じクラスの4、5月生まれのこどもたちより未熟な発達段階にあります。また、個人差もあり早い発達経過のこどももいれば、ややゆっくりした発達のこども、時には後戻りしているように見えるこどももいます。じっくりと一定期間、その子の成長の様子を観察することも大切です。

こどもたちの成長は育ってきた環境にも影響を受けます。特に家庭環境においては、きょうだいがいるかどうか、祖父母やいとこなど多くの家族とのかかわりがあるのかどうかで発達の速さは異なってきます。また複数の言語でのコミュニケーション環境のこどもなども影響を受けます。

このように、様々な発達段階や家庭環境を考慮したうえで、集団生活への適応に困っているこどもに対しては細やかな支援が必要となります。その際には、自信を失わないように達成感を与える、しっかりとした居場所を園の中でも作っていくなど、一人ひとりの状況に応じて対応していくことが必要です。

#### ③ 得意なこと、よい面にも目を向けましょう。

問題となる行動、できないことばかりに気をとられがちになりますが、こどもの得意なこと、よい面をとらえることも大切です。福岡県版こどもの発達チェックシートで大まかにこどもの行動や特性を整理する際には発達状況を知るだけでなく、得意なことやよい面にもきちんと目をとめてください。よい点を認め褒めることはこどもとの関係が良好になるなど、こどもへの支援を考えるための有効な手がかりになります。

## 4. 福岡県版こどもの発達チェックシートの使用について

### (6) チェックシートをつける際の保護者への説明

こどもの状態の改善のためには家族の理解と適切な対応がきわめて重要になるので、できるだけ保護者にもチェックシートの内容を理解してもらうことが大切です。保護者には、入園時等の機会を利用して、前もって「こどもはいろいろな個性を持っています。それぞれに適した保育を行うため、こどもの発達や行動が気になった際には、チェックシートで状況を把握するようにしています」ということを説明し、園においてチェックシートを利用することがあることについて理解してもらっておく方がいいでしょう。ただ、実際にチェックシートをつける際は、保護者が事前の説明やこどもの状態をどのように理解しているかによって対応は異なってきます。具体的には、以下のような対応方法が考えられますので、参考にしながら園の中で十分に検討のうえで対応してください。

- ① 保護者が「こどもの状態への気づきがない」、または保護者に「こどもの状態を伝えてもなかなか理解してもらえない」状況だが、園ではこどもへの対応をすすめていきたい場合

まず、園でチェックシートを活用しこどもの状況をチェックして課題を整理し、参考にしながら園での対応や工夫を行ってみてください。その間に、保護者との信頼関係を築きながら、こどもへの理解に合わせて少しずつ発達の課題や園で行った対応などを知らせ、実際の状況への理解を徐々にすすめていきます。チェックシートの結果については、保護者の理解度に合わせて以下のような例文を参考に説明してみてください。

「保護者の方にとってこどもの成長を見ることは楽しいことだと思いますが、なかなか思うようにはいかずお困りのこともおありのことと思います。また、困りごとは家庭内の小さな集団よりも保育施設等のような大きな集団の方がよりはっきりと見えてくるのがよくあります。こどもはいろいろな個性を持っていますので、当園ではそれぞれに適した保育を行うようにしています。そのため、こどもの発達や行動が気になった際には、チェックシートで状況を把握するようにしています。」

その上で、チェックシートで把握できた発達状況や保育で工夫していることを説明し、家族と一緒にこどもへの対応方法を相談する、あるいは専門機関等での相談等をすすめる際などに役立ててください。

## 4. 福岡県版こどもの発達チェックシートの使用について

### ② 保護者が「こどもの状態に気づきや不安があり、園との信頼関係ができている」場合

保護者の了解の上でチェックシートをつけ、その結果を両者で評価して対応をすすめます。保護者へ説明する際には、上記の例文を参考に説明した上で、「チェックシートをつけてみたいと思いますが、ご同意いただけますか？」と相談し、同意のもと一緒にチェックシートで問題点を確認してみてください。課題を共有していくことでよりよい改善が期待できます。

専門機関や相談機関への相談後、それぞれのこどもに合った保育課題を検討、園での工夫を保護者と相談するときなどにもチェックシートは利用できます。

チェック日	年 月 日	チェック回数	回目	チェック者
名前		月年齢	歳 か月	性別 男・女

このチェックシートは、保育施設等における「気になる子」について、漠然と気になっているこどもの行動や特性、発達の様子を整理するために作成したものです。(満24ヵ月から満30ヵ月のこどもが対象)直近の行動について、□にチェックをしてください。

質問項目		回答欄		
		よくある	時々	なし
<b>(1) 社会性(感覚特性)</b>				
1	1-2秒より長くあなたの目を見つめない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	何かに興味を持ったとき指を差して伝えようとしていない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	あなたが名前を呼んでも反応しない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	いつもと違うことがある時や不安な時に人を求めない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	電話の受話器を耳に当ててしゃべるマネをしたり、人形やその他のものを使ってごっこ遊びをしたりしない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	ある種の音に敏感に反応して不機嫌になることがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	回るものや光るもの、おもちゃを見て、楽しむことが少ない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	笑いかけても笑顔を見せないなど、表情が乏しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>(2) 行為の問題</b>				
9	カッとなったたり、かんしゃくをおこしたりすることがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10	簡単な大人の指示を聞くことができない(おしまいなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11	他の子とけんかをしたり、いじめたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12	大人に対して口答えをする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13	他の人に対してわざといじわるをする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>(3) 多動/不注意</b>				
14	じっとしていない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15	手足をそわそわ動かしたり、着席していてももじもじしたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16	気が散りやすい(音や何かの刺激ですぐにそちらに気が向いてしまう)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17	指示に従えず、今やっていることを最後までやり遂げることができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>(4) 情緒の問題</b>				
18	頭がいたい、お腹がいたいなどと、うったえる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19	心配ごとが多く、不安なようだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
20	おちこんでしずんでいたたり、涙ぐんでいたたりすることがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
21	初めての場面に直面すると不安ですがりついたり、すぐに自信をなくす	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
22	こわがりで、おびえたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>(5) 仲間関係の問題</b>				
23	友だちのそばにはいることもあるが、主に一人で遊んでいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
24	仲のよい友だちがいない、または特定の友だちに固執する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
25	他のこどもたちから、あまり好かれていないようだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
26	他の子から、いじめられたり、からかわれたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
27	友だちと仲よくしたいという気持ちはあるが、友だち関係をうまく築けない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

(6) 向社会的な行動		よくある	時々	なし
28	他人の気持ちを思いやることが難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
29	促されて友だちにおもちゃを貸したり借りたりすることができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
30	誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助けようとしていない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
31	年下の子どもたちに対してやさしく接することが難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
32	先生や他の子どもたちのすることを自分からすすんで手伝わない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(7) ことば		あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない
33	「もうひとつ」「もう少し」「もう1回」がわからない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
34	生活に必要な簡単な言葉(いただきます、ごちそうさま)が言えない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
35	二語文(わんわん来たなど)を話さない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
36	好きな友だちの愛称や自分の名前を言うことができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
37	絵本や紙芝居に出てくる繰り返しのある言葉のまねをしない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(8) 表現		あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない
38	描いたり、作ったりしたものに名前をつけたり話をしたりしない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
39	色々な色を使って描くことができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
40	歌に合わせて手遊びをしたり、リズムに合わせて身体を動かすことが難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
41	粘土、砂、紙、積み木、ブロックなどで遊ばない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
42	動物や乗り物などの動きをまねしない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(9) 運動		あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない
43	足を交互に出して階段を昇ることができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
44	両足でピョンピョンとびをすることが難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
45	鉄棒にぶら下がり身体を揺らすことが難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
46	閉じた丸を描くことが難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
47	ボールを転がしたり投げたりしない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【チェックまとめ表】

	「よくある(あてはまる)」に チェックが多い領域	対象児童について、特に気になる点
(1) 社会性 (感覚特性)		
(2) 行為の問題		
(3) 多動/不注意		
(4) 情緒の問題		
(5) 仲間関係の問題		
(6) 向社会的な行動		
(7) ことば		
(8) 表現		
(9) 運動		

チェック日 年 月 日      チェック回数 1 回目      チェック者

なまえ 名前      月年齢 歳 か月      性別 男・女

このチェックシートは、保育施設等における「気になる子」について、漠然と気になっているこどもの行動や特性、発達の様子を整理するために作成したものです。(満60ヵ月から満66ヵ月のこどもが対象)直近の行動について、□にチェックをしてください。

質問項目	回答欄		
	よくある	時々	なし
<b>(1) 社会性</b>			
1 他の子どもに興味がなく友達とごっこ遊びをしない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 会話が続かないか、一方的である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 場面に応じて、言われたことの意味、相手の気持ちや意図を理解するのが難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 普段通りの状況や手順が急に変わると混乱する、かんしゃくを起こす	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 CMなどをそのままの言葉で繰り返して言ったり、同じ質問をしつこくする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 くるくる回るものや同じビデオを繰り返し見る、特定の物事を詳しく知りたがる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>(2) 行為の問題</b>			
7 カツとなったり、かんしゃくをおこしたりすることがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8 大人の指示を聞くことができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9 他の子とけんかをしたり、いじめたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10 うそをついたり、ごまかしたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11 家や保育園、その他から物を盗んだりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>(3) 多動／不注意</b>			
12 じっとしていない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13 手足をそわそわ動かしたり、着席していてももじもじしたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14 気が散りやすい(音や何かの刺激ですぐにそちらに気が向いてしまう)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15 活動を順序立てて行うことが難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16 指示に従えず、今やっていることを最後までやり遂げることができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>(4) 情緒の問題</b>			
17 頭がいたい、お腹がいたい、気持ちが悪いなどと、うったえる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18 心配ごとが多く、不安なようだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19 おちこんでしずんでいたたり、涙ぐんでいたたりすることがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
20 初めての場面に直面すると不安ですがりついたり、すぐに自信をなくす	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
21 こわがりで、おびえたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>(5) 仲間関係の問題</b>			
22 友だちのそばにはいることもあるが、主に一人で遊んでいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
23 仲のよい友だちがいない、または特定の友だちに固執する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
24 他のこどもたちから、あまり好かれていないようだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
25 他の子から、いじめられたり、からかわれたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
26 友達と仲よくしたいという気持ちはあるが、友達関係をうまく築けない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

<b>(6) 向社会的な行動</b>		よくある	時々	なし
27	友達を気づかたりいたわったりすることができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
28	他の子どもたちと、気軽に分け合うことができない(おやつ・おもちゃ・鉛筆など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
29	誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助けようとしめない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
30	年下の子どもたちに対してやさしく接することが難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
31	先生や他の子どもたちのすることを自分からすすんで手伝わない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>(7) ことば</b>		あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない
32	人の話を注意して聞き、相手にも分かるように話すことが難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
33	日常の挨拶をすることができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
34	はっきりとした発音で話ができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
35	声の大きさの調整が苦手である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
36	簡単な共通の話題をみんなで話し合うことができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>(8) 表現/空間認知/精神・神経発達</b>		あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない
37	合奏することや歌うことを楽しむことができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
38	色々な技法を使って絵を描くことを楽しむことができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
39	左右をよく間違える	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
40	しりとりができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
41	ジャンケンの勝ち負けがわからない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>(9) 運動</b>		あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない
42	片足で5秒以上、立つことができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
43	ケンケンバーやスキップをすることが難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
44	平均台の上で方向転換することが難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
45	雑巾やタオルをしぼることができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
46	ボタンのかけはずしができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
47	お手本を見て三角や四角を描くことができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

**【チェックまとめ表】**

	「よくある(あてはまる)」に チェックが多い領域	対象児童について、特に気になる点
(1) 社会性		
(2) 行為の問題		
(3) 多動/不注意		
(4) 情緒の問題		
(5) 仲間関係の問題		
(6) 向社会的な行動		
(7) ことば		
(8) 表現/空間認知 /精神・神経発達		
(9) 運動		

## 4. 福岡県版こどもの発達チェックシートの使用について

### (7) チェックシートの記載事例

保育の中で気になるこどもの事例を「ふくおかくん」(資料2)として紹介しています。このような特性を持ったこどもに気がつかれた際には、ぜひこどもの発達や行動を整理してみてください。「ふくおかくん」(資料2)をモデルとして、チェックシートの記載例(資料3)も作成しておりますので参考にしてください。

資料2

事例 ふくおか くん (5歳の男子)

#### <保育での状況>

クラス編成があって、新しいクラスに変わった際、馴染むのに時間がかかりました。保育者の一斉指示では内容を理解していないことが多く、周りを見て、キョロキョロしたり、なんとなく動いている様子が見られます。一方で、絵カードを見せて指示を出すと、伝わる場合があります。

また、集団の中では話を聞いていない時があり、話を理解しているような表情をしますが、指示や説明の内容をもう一度言わせると答えられないことが多いです。

友だちとの話を聞いていなかったり、聞く気がないときもあります。

活動では、粘土は好きで集中して座っていられますが、あまり好きではない活動では集中することができず、離席が多くなります。ルールがある遊びでは独自のルールを作ります。お友だちとの関わり方が分からなくて、主には一人遊びをしています。「かして」と言葉で伝えることができず、友達のおもちゃを取ろうとして、手に入らないと、友達をたたくことが時々見られます。相手の気持ちを察するのは難しい様子です。

姿勢の保持が苦手で、ずっとそわそわしている様子があります。運動面、組体操などで身体を支えることが苦手で、体幹が弱い印象があります。スキップなどリズムに合わせる動作が難しいため、リズム遊びの参加をしぶりがちです。

活動の進め方が分からず、活動の開始が遅れがちで、なかなか作り始められないことが多いです。イメージしたものを形にするのに時間がかかります。

静かな場所でもしゃべりだしたり、友だちが発表している間もずっと粘土を触ったり、お喋りをしていることがあります。相手との距離感も近く、上手いいかないことがあると激しく泣きます。遊んだ後は、片付けるように伝えていますが、整理整頓が苦手です。また、偏食があり、食べられるものが限られています。

チェック日 2026年1月15日

チェック回数 1回

チェック者 ●●●

なまえ  
名前 ふくおか くん

月年齢 5歳3か月

性別 男・女

記入例(事例:21ページ)

このチェックシートは、保育施設等における「気になる子」について、漠然と気になっているこどもの行動や特性、発達の様子を整理するために作成したものです。(満60ヵ月から満66ヵ月のこどもが対象)直近の行動について、□にチェックをしてください。

質問項目	回答欄		
	よくある	時々	なし
(1) 社会性			
1 他の子どもに興味がなく友達とごっこ遊びをしない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 会話が続かないか、一方的である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 場面に応じて、言われたことの意味、相手の気持ちや意図を理解するのが難しい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 普段通りの状況や手順が急に変わると混乱する、かんしゃくを起こす	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 CMなどをそのままの言葉で繰り返して言ったり、同じ質問をしつこくする	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 くるくる回るものや同じビデオを繰り返し見る、特定の物事を詳しく知りたがる	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(2) 行為の問題			
7 カツとなったり、かんしゃくをおこしたりすることがある	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8 大人の指示を聞くことができない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9 他の子とけんかをしたり、いじめたりする	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10 うそをついたり、ごまかしたりする	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11 家や保育園、その他から物を盗んだりする	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(3) 多動／不注意			
12 じっとしていない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13 手足をそわそわ動かしたり、着席していてももじもじしたりする	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14 気が散りやすい(音や何かの刺激ですぐにそちらに気が向いてしまう)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15 活動を順序立てて行うことが難しい	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16 指示に従えず、今やっていることを最後までやり遂げることができない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(4) 情緒の問題			
17 頭がいたい、お腹がいたい、気持ちが悪いなどと、うたえる	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18 心配ごとが多く、不安なようだ	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19 おちこんでしずんでいたたり、涙ぐんでいたたりすることがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
20 初めての場面に直面すると不安ですがりついたり、すぐに自信をなくす	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
21 こわがりで、おびえたりする	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(5) 仲間関係の問題			
22 友だちのそばにはいることもあるが、主に一人で遊んでいる	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
23 仲のよい友だちがいない、または特定の友だちに固執する	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
24 他の子どもたちから、あまり好かれていないようだ	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
25 他の子から、いじめられたり、からかわれたりする	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
26 友達と仲よくしたいという気持ちはあるが、友達関係をうまく築けない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(6) 向社会的な行動		よくある	時々	なし
27	友達を気づかたりいたわったりすることができない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
28	他の子どもたちと、気軽に分け合うことができない(おやつ・おもちゃ・鉛筆など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
29	誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助けようとしな	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
30	年下の子どもたちに対してやさしく接することが難しい	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
31	先生や他の子どもたちのすることを自分からすすんで手伝わない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(7) ことば		あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない
32	人の話を注意して聞き、相手にも分かるように話すことが難しい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
33	日常の挨拶をすることができない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
34	はっきりとした発音で話ができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
35	声の大きさの調整が苦手である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
36	簡単な共通の話題をみんなで話し合うことができない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(8) 表現/空間認知/精神・神経発達		あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない
37	合奏することや歌うことを楽しむことができない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
38	色々な技法を使って絵を描くことを楽しむことができない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
39	左右をよく間違える	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
40	しりとりができない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
41	ジャンケンの勝ち負けがわからない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(9) 運動		あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない
42	片足で5秒以上、立つことができない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
43	ケンケンバーやスキップをすることが難しい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
44	平均台の上で方向転換することが難しい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
45	雑巾やタオルをしぼることができない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
46	ボタンのかけはずしができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
47	お手本を見て三角や四角を描くことができない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

【チェックまとめ表】

	「よくある(あてはまる)」にチェックが多い領域	対象児童について、特に気になる点
(1) 社会性		
(2) 行為の問題		
(3) 多動/不注意		あまり好きではない活動では集中することができず、離席が多くなります。
(4) 情緒の問題		
(5) 仲間関係の問題		
(6) 向社会的な行動	○	友達のおもちゃを取ろうとして、手に入らないと、友達をたたくことが時々見られます。相手の気持ちを察するのは難しい様子です。
(7) ことば		
(8) 表現/空間認知/精神・神経発達		
(9) 運動	○	運動面、組体操などで身体を支えることが苦手、体幹が弱い印象があります。スキップなどリズムに合わせる動作が難しいため、リズム遊びの参加をしぶりがちです。
その他		偏食があり、食べられるものが限られています。

## 4. 福岡県版こどもの発達チェックシートの使用について

### (8) その他参考となるチェックシートの活用について

「福岡県版こどもの発達チェックシート」は、既に市町村や保育施設において「気になる子」に関する独自のチェックシートを使用している場合、その使用を妨げるものではありません。また、下記参考となるチェックシート等も含め、最適なものを活用ください。

(参考となるチェックシート)

	掲載	対象年齢	チェック項目	評価 難易度
日本語版M-CHAT	神尾陽子(日本版著) <a href="https://hattatsu.go.jp/topics/m-chat/">https://hattatsu.go.jp/topics/m-chat/</a>	2歳前後	社会性	易
SDQ (子どもの強さと困難さアンケート)	Goodman R 著 <a href="https://ddclinic.jp/SDQ/index.html">https://ddclinic.jp/SDQ/index.html</a>	2歳～	情緒や行動	易
遠城寺式乳幼児分析的 発達支援検査法	遠城寺宗徳, 梁井昇両 ほか著	0～5歳	運動・言語 ・社会性	やや難
改訂日本版デンバー式発達 スクリーニング検査(JDDST-R)	上田礼子(日本版著)	0～6歳	社会性・言語・ 微細運動・粗大運動	難

### (9) 乳幼児健診における問診票について

こどもの健康状態を把握し、健康の保持や増進を図るため実施されている、3歳児に対する乳幼児健診や、社会性発達の評価、発達障がい等のスクリーニング、健康増進を目的として体制整備が必要とされている5歳児健診の実施にあたっては、こどもの日常生活の様子、発達の状態等を確認するため、問診票(資料4)の記入が必要となります。

福岡県版こどもの発達チェックシートの結果や乳幼児健診問診票の記入結果を合わせて確認することで、家庭生活と保育場面のこどもの振る舞いや日常生活動作の違いなど認識のすり合わせに役立つことが期待されます。

(参考)

・こども家庭庁HP「乳幼児健診に関する取組み」

<https://www.cfa.go.jp/policies/boshihoken/nyuyojikenshin>

## 3歳児健康診査問診票

○：成育医療等基本方針に基づく評価指標等に係る問診項目（毎年の母子保健課調査にて国に報告）

※問診票は、主にお子さんの世話をなさっている方が記入してください。

既往歴等	1	生まれつきの病気はありますか。	(いいえ・はい)
	2	けいれんを起こしたことがありますか。	(いいえ・はい)
	3	ぜんそくやアトピー性皮膚炎と言われたことはありますか。	(いいえ・はい)
	4	食物アレルギーについて気がかりなことがありますか。	(いいえ・はい)
	5	これまで事故で病院にかかったことがありますか。	(いいえ・はい)
発達運動	6	ほぼこぼさないで一人で食べますか。	(はい・いいえ)
神経発達	7	同年齢のこどもと会話ができますか。	(はい・いいえ)
	8	言葉が遅れているという心配はありますか。	(いいえ・はい)
	9	何でも自分でしたがりますか。	(はい・いいえ)
	10	ひどく不安を示したり、恐れることはありますか。	(いいえ・はい)
	11	ひどく乱暴で困ることはありますか。	(いいえ・はい)
	12	ひどく落ち着かず注意が集中できなくて困ることがありますか。	(いいえ・はい)
	13	指しゃぶり、爪かみ、ひどい人見知りをするなど困っていることがありますか。	(いいえ・はい)
	14	よく噛んで食べる習慣はありますか。	(はい・いいえ)
習生活	15	偏食や小食など食事について心配なことがありますか。	(いいえ・はい)
	16	甘い飲み物(ジュースなど)をよく飲みますか。	(いいえ・はい)
	17	昼間のおしっこを前もって知らせますか。	(はい・いいえ)
	18	便は毎日出ていますか。	(はい・いいえ)
	○ 19	保護者が、毎日、仕上げ磨きをしていますか。	(仕上げ磨きをしている(こどもが磨いた後、保護者が仕上げ磨きをしている)・こどもが自分で磨かずに、保護者だけで磨いている・こどもだけで磨いている・こどもも保護者も磨いていない)
	20	朝起きる時間と、夜寝る時間を書いてください。	朝( )時頃起床 夜( )時頃就寝
	21	お子さんはテレビや動画、タブレット、スマートフォン等を1日2時間以上みていますか。	(いいえ・はい)
親(主な養育者)や子育ての状況	○ 22	現在、お子さんのお母さんは喫煙をしていますか。	(なし・あり(1日_本))
	○ 23	現在、お子さんのお父さん(パートナー)は喫煙をしていますか。	(なし・あり(1日_本))
	24	3歳から4歳頃までの多くのこどもは、「他のこどもから誘われれば遊びに加わろうとする」ことを知っていますか。	(はい・いいえ)
	25	あなたの最近の心身の調子はいかがですか。	(良好・やや良好・どちらともいえない・ややよくない・よくない)
	○ 26	あなたはゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか。	(はい・いいえ・何ともいえない)
	27	お子さんのお母さんはお子さんとよく遊んでいますか。	(はい・いいえ)
	28	お子さんのお父さん(パートナー)はお子さんとよく遊んでいますか。	(はい・いいえ)
	○ 29	お子さんのお母さんとお父さん(パートナー)は、協力し合って家事・育児をしていますか。	(そう思う・どちらかといえばそう思う・どちらかといえばそう思わない・そう思わない)
	○ 30	あなたは、お子さんに対して、育てにくさを感じていますか。	(感じない・時々感じる・いつも感じる)
	○ 31	(前の設問で「いつも感じる」もしくは「時々感じる」と回答した人に対して、)育てにくさを感じた時に、相談先を知っているなど、何らかの解決する方法を知っていますか。	(はい・いいえ)
	32	地域の子育てサークルや子育て支援機関を知っていますか。	(はい・いいえ)
	○ 33	この地域で、今後も子育てをしていきたいですか。	(そう思う・どちらかといえばそう思う・どちらかといえばそう思わない・そう思わない)
	34	現在の暮らしの経済的状況を総合的にみて、どう感じていますか。	(大変ゆとりがある・ややゆとりがある・普通・やや苦しい・大変苦しい)
	○ 35	この数か月の間に、ご家庭で以下のことがありましたか。あてはまるものすべてに○を付けて下さい。	(しつけのし過ぎがあった・感情的に叩いた・乳幼児だけを家に残して外出した・長時間食事を与えなかった・感情的な言葉で怒鳴った・いずれも該当しない)
○ 36	お子さんのかかりつけの医師はいますか。	(はい・いいえ・何ともいえない)	
○ 37	お子さんのかかりつけの歯科医師はいますか。	(はい・いいえ・何ともいえない)	
38	育児は楽しいですか。	(はい・どちらともいえない・いいえ)	
39	育児は疲れますか。	(疲れしない・どちらともいえない・疲れる)	
40	現在何か心配なことはありますか。いくつでも○を付けて下さい。	(こどものこと・配偶者やパートナーとの関係・父母や義父母との関係・育児仲間のこと・その他( ))	
健康相談の内容			
指導内容			
特記事項			

## 5歳児健康診査問診票

※問診票は、主にお子さんの世話をなさっている方が記入してください。

既往歴 粗大・発達 神経・発達	1	3歳児健康診査で異常等を指摘されましたか。	(いいえ・はい)
	2	(前の設問で「はい」と回答した人に対して、)医療機関で精査や治療等を受けましたか。	(はい・いいえ)
	3	片足で5秒以上、立つことができますか。	(はい・いいえ)
	4	ボタンのかけはずしができますか。	(はい・いいえ)
	5	お手本を見て四角が書けますか。	(はい・いいえ)
目・耳・発音	6	はっきりした発音で話ができますか。(力行・サ行がタ行に置き換わったり、不明瞭な発音がありませんか。)	(はい・いいえ)
	7	目のことで気になる症状はありますか。	(いいえ・はい)
	8	聞き間違いが多いですか。	(いいえ・はい)
情緒・行動	9	しりとりができますか。	(はい・いいえ)
	10	じゃんけんの勝ち負けがわかりますか。	(はい・いいえ)
	11	言葉で自分の要求や気持ちを表し、会話することがうまくできますか。	(はい・いいえ)
	12	カッとなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくありますか。	(いいえ・はい)
	13	注意しても全く聞かないですか。	(いいえ・はい)
	14	長い時間でも、落ち着いてじっとしていることができますか。	(はい・いいえ)
	15	すぐに気が散りやすく、注意を集中できないですか。	(いいえ・はい)
	16	順番を待つことが出来ますか。	(はい・いいえ)
	17	ルールに従って遊ぶことが苦手ですか。	(いいえ・はい)
	18	生活や遊びの中で特定の物や動作にこだわりが強いと感じますか。	(いいえ・はい)
	19	集団生活では、友達と一緒に遊んだり、行動することができますか。	(はい・いいえ)
	生活習慣	20	自分からすすんでよく他人を手伝いますか。(親・先生・こどもたちなど)
21		頭がいたい、お腹がいたい、気持ちが悪いなどと、よく訴えますか。	(いいえ・はい)
22		一人であるのが好きで、一人で遊ぶことが多いですか。	(いいえ・はい)
23		友達と協力しあう遊びができますか。(砂で一つの山を作るなど)	(はい・いいえ)
24		外で体を動かす遊びをしますか。	(はい・いいえ)
25		朝食を毎日食べますか。	(はい・いいえ)
26		ふだん大人を含む家族と一緒に食事を食べますか。	(はい・いいえ)
27		保護者が、毎日、仕上げ磨きをしていますか。	(仕上げ磨きをしている(こどもが磨いた後、保護者が仕上げ磨きをしている)・こどもが自分で磨かずに、保護者だけで磨いている・こどもだけで磨いている・こどもも保護者も磨いていない)
28		うんちをひとりでしますか。	(はい・いいえ)
29		5歳になる前までに受ける予防接種は終了していますか。	(はい・いいえ)
30		テレビやスマートフォンなどを長時間見せないようにしていますか。	(はい・いいえ)
親(主な養育者)や子育ての状況		31	寝る直前にテレビや動画を観ますか。
	32	お子さんの睡眠で困っていることがありますか。	(いいえ・はい)
	33	現在、お子さんのお母さんは喫煙をしていますか。	(なし・あり(1日__本))
	34	現在、お子さんのお父さん(パートナー)は喫煙をしていますか。	(なし・あり(1日__本))
	35	あなたご自身の睡眠で困っていることはありますか。	(いいえ・はい)
	36	あなたはゆったりとした気分でお子さんとお過ごせる時間がありますか。	(はい・いいえ・何ともいえない)
	37	あなたは、お子さんに対して、育てにくさを感じていますか。	(感じない・時々感じる・いつも感じる)
	38	(前の設問で「いつも感じる」もしくは「時々感じる」と回答した人に対して、)育てにくさを感じた時に、相談先を知っているなど、何らかの解決する方法を知っていますか。	(はい・いいえ)
	39	子育てにおいて「もう無理」「誰か助けて」と感じたことはありますか。	(まったくない・ほとんどない・時々ある・いつもある)
	40	子育てについて気軽に相談できる人やサポートしてくれる人はいますか。	(はい・いいえ)
	41	この地域で、今後も子育てをしていきたいですか。	(そう思う・どちらかといえばそう思う・どちらかといえばそう思わない・そう思わない)
	42	現在の暮らしの経済的状況を総合的にみて、どう感じていますか。	(大変ゆとりがある・ややゆとりがある・普通・やや苦しい・大変苦しい)
43	お子さんが大人同士のけんかや暴力を目撃することはありますか。	(いいえ・はい)	
44	この数か月の間に、ご家庭で以下のことがありましたか。あてはまるものすべてに○を付けて下さい。	(しつけのし過ぎがあった・感情的に叩いた・乳幼児だけを家に残して外出した・長時間食事を与えなかった・感情的な言葉で怒鳴った・いずれも該当しない)	
健康相談の内容			
指導内容			
特記事項			

## 5. 気になる行動や特性が見られる場合の 対応について

# 5. 気になる行動や特性が見られる場合の対応について

## (1) 気になる行動や特性がみられる場合の保育施設でのかかわり方の工夫について

福岡県版こどもの発達チェックシートにおいて気になる行動や特性がみられる場合、下記参考資料等を参考に、こどもの状況を理解した上で、わかりやすい指示を出す、環境を整える、個別に声かけする、丁寧な対応をする等、園での保育の工夫を試みましょう。

### 資料5

#### 気になるお子さんへのかかわり方<園での対応の工夫>

園の中で、他の子どもたちと同じように行動できない子どもがいたときは、保育の中でいくつかサポートの工夫を試みましょう。ここでは、そのポイントを紹介します。

#### 1. 丁寧に観察する

こどもの気になる行動には必ず理由があります。例えば、あつまり中に保育室から出ていくこどもの場合、どんな状況のときに保育室から出ていくのか？そのきっかけを観察してみましょう。友だちの大声を聞くのが辛いとか、他のクラスの子ども達が外に出ていく様子を見たとか、あつまりで読んでいる絵本に興味がないとか、そのこどもなりの理由があります。

こどもの行動の理由がわかると、保育者もこどもに対する対応が見えてきます。例えば、大声を聞くことが辛いこどもには、こども同士の距離を遠ざけるとか、外に出ていくこどもを見ると行きたくなくなってしまうこどもには外に出ていく様子が見えない座席配置にするとか、興味のない絵本を読み聞かせるときは保育室のコーナーで別の絵本を見ていような配慮をするとか、原因に合わせたサポートの手立てが考えられます。

#### 2. 見ることの強みを活かす

人は視覚から80%の情報を得ていると言われていますが、発達障がいがある子どもたちは、耳で聞いたことよりも目で見ることの方が理解しやすい傾向があります。知的障がいのこどもにとっても言葉かけに加えてジェスチャーや実物、絵カードなど目で見てわかる情報があると理解しやすくなります。

3歳以上児の集団保育では、保育者が子どもたちに一斉指示を出す場面が多くなりますが、発達の遅れやばらつきがある子どもたちは定型発達のこどものように「繰り返し言って聞かせればわかる」わけではありません。

実物、絵や写真などを使って目に見える形にして伝える方が、理解しやすくなります。まずは「言って聞かせる保育」から「見せて伝える保育」に切り替えてみましょう。

# 5. 気になる行動や特性が見られる場合の対応について

## ① 見通しを伝える

絵や写真カードを使って「どこで」「何をするか」を伝えます。

提示するものは、こどもの理解力に合わせて、実物、絵、シンボル、写真など、その子が「わかる」ものにするのが大切です。



## ② 手順を伝える

着替えや手洗いなど、複数の動作を伝えるときには「手順カード」を使用してみましょう。「手順書」があると保育者が声かけしなくても自分から行動することができていきます。

\*「手順カード」はこどもの理解力に合わせた枚数にします。こどもの発達がゆっくりの場合は1、2枚から始める方が伝わりやすいです。



## ③ 時間の経過を伝える

園の生活は保育者が管理していて、こどもにとっては「何がいつ始まり、いつ終わるのか、次の活動はなにか」が漠然として捉えにくいものです。ですので、1日の活動を絵や写真を使ったスケジュール表にして視覚化して知らせることで、こどもは見通しをもって過ごすことができます。

こどもにとって見たくなる要素が入っているのが大切です。「○○したら△△できるよ」と励みになるスケジュールにしていけることがコツです。



## ④ 環境を整える

見ることに強みがあるということは裏を返すと、見ることに影響されやすいことでもあります。気が散りやすいこどもに朝の準備や着替え、課題などに集中させたい場合は、こどもが集中できる環境を整えるのが大切です。

図1は保育室で朝の準備をするときに、入口側にコーナーを作り、仕切りで玩具が見えないようにしています。

図2は着替えに集中できるようにブースを作っている写真です。

自分がするべきことだけが見えるとこどもたちは集中して取り組むことができます。



図1 朝の準備コーナー



図2 着替えコーナー

## 5. 気になる行動や特性が見られる場合の対応について

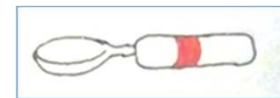
### ⑤ 手がかかりを目立たせる

こどもが適切な行動ができるように、道具に目印を付けたり、立つ位置がわかるようにします。

例えば、手洗い台の前に足形を付けて並ぶ場所を目立たせることや、スプーンを持つ位置や上靴の左右、トイレトーパーの長さを教えることができます。こういった支援は、ルールを自分で考える、思い出す、など精神的な自立にもつながります。



\*視覚支援を活用するときは、事前に見せる物やカードなどの準備が必要です。こどもが見て理解できることが大事です。それがこどもにとってわかりづらいものでしたら、その子に合ったものに作り替える必要があります。



### 3. わかりやすい指示の出し方

一斉指示では伝わらないこどもの場合、個別に声をかけて指示をしてみてください。わかりやすく伝えるには3つポイントがあります。

#### ① 個別の声かけ【おだやかに、すこし近づいて、しずかに】

保育室はいつも多くのこどもたちの動きや声でざわざわしています。ですので、保育者の指示はこどもと距離が離れていると大声になりがちです。こどもに近づくことで自然と静かにおだやかに伝えやすくなります。保育者が個別に指示をすることでこどもも自分に声をかけられたことを意識できます。

#### ② 指示は一度に一つの内容で、簡潔に

4歳児以上になると、一度に3つ程度の指示を聞いて行動できるこどもが増えてきますが、そうした指示では行動できないこどもの場合は、理解力に合わせて短い文(単語や二語文程度)で伝えましょう。

「はさみを道具箱に片付けてから、帽子をかぶって外に行きましょう」では、最後の「外に行きましょう」しかわからないこどももいます。

「はさみを片付けます」、「帽子をかぶります」、「外に行きましょう」と内容を分けて伝えることで、こどもは理解して行動することができます。さらに、前段の“見て理解する強み”を活かし、身振りを交えながら伝えるといいでしょう。

## 5. 気になる行動や特性が見られる場合の対応について

### ③ 「肯定的、具体的」に伝える

保育者はこどもに対して「廊下は歩く」、「おもちゃは片付ける」、「順番を守る」などの行動を期待しますが、こうした行動をこどもたちが取れないときには「廊下は走らないで」、「おもちゃ投げないで」など否定的な言い方になりがちです。

しかし、発達障がい傾向があるこどもは否定的な表現の意味を推し量って適切な行動をとることが難しいと言われています。また、「～ダメ」、「～しないで」といった否定的な表現に敏感になり、「行動」ではなく「自分」を否定されたと感じがちです。

そこで、声かけをするときには「～します」という肯定的な表現で伝えましょう。例えば、すべり台の順番待ちに割り込んできた場面では「いけない」というのではなく、「〇〇くんの後ろに並ぼうね」と肯定的、具体的に伝えてください。肯定的な声かけはこどものやるべき行動そのものです。

肯定的、具体的に伝えるためにも目印を付けてわかりやすい環境を作ることは大切です。「足型のところで待とうね」「スプーンの赤いところを握ろう」など具体的な伝え方ができます。

### 4. ほめる、認める

3歳以上児になると一人でできることが増えてくるため、大人からほめられることが増え、こども自身が達成感を感じ、それが自信につながっていきます。

一方、落ち着きがない、集団の中で外れた行動をとるといったこどもたちは、家庭でも園でも注意されることが多く、ほめられることが少なくなりがちです。しかし、そうした対応を続けてもこどもの困った行動は減っていきません。

保護者や園からは「こどものできないこと、苦手なことはどうすればできるようになりますか？」という質問を受けますが、まずはできることや得意なことをほめたり認めたりして伸ばしていくという視点が大切です。

周囲の大人からほめられた、認められたと感じることで、こどもは「できた」という成功体験をもつことができます。そして、得意なことやできることを増やしていく中で、自分に自信がもて、少し苦手なことにもチャレンジしていこうという気持ちが育ちます。こういった非認知能力を育む働きかけは保育所保育指針や幼稚園教育要領にも記載されており、どのこどもにとっても有効かつ重要です。

こどものできないこと、苦手なことはいったん棚上げして「あたりまえのこと、できること、得意なこと」に注目してほめていきましょう。こどもは安心と自信の中で成長していきます。



資料5: 気になるお子さんへのかかわり方<園での対応の工夫>

福岡市医師会 保育園・幼稚園保健部会(2023年)

「発達が気になる子どもの理解と適切な支援の導入へ向けて～保育園・幼稚園の保育者の皆様へ」p11～14 引用

## 5. 気になる行動や特性が見られる場合の対応について

福岡県版こどもの発達チェックシートにおいて複数の困った行動がかなりの頻度で見られる等、対応に困っている時には、各市町村が実施する巡回相談の活用や、相談機関等の利用について保護者に話し、早期に専門的な相談を受けることも大切です。

### (2) 乳幼児期において気になる行動や特性がみられる場合

乳幼児健康診査を実施している医療機関や市町村の保健センターへ相談することができます。保健センターでは保健師がお話を伺い、必要なアドバイスをを行います。また、希望によっては、専門機関等を紹介することもできます。

(相談先) 医療機関 → 資料6:40ページ  
市町村の保健センター → 資料6:39ページ

### (3) 就学前期において気になる行動や特性がみられる場合

市町村のこども家庭センター、保健センター、子育て支援の部署などに相談し、アドバイスを受けたり、専門機関を紹介してもらったりすることができます。

また、早期に専門的な判断をもとに相談や診断を受けることも大切です。児童相談所では、医師や心理職員の専門的判断をもとに相談を受けることができます。さらに、保護者の了解を得たうえで、児童相談所が保育施設等の先生にこどもの状態を正しく説明し、どのような対応が必要かなどアドバイスを行うことができます。

(相談先) 市町村のこども家庭センター及び保健センター → 資料6:39ページ  
児童相談所 → 資料6:40ページ

# 5. 気になる行動や特性が見られる場合の対応について

## (4) 「ふくおか就学サポートノート」の活用

ふくおか就学サポートノートは、関係者がこどものことをよく理解し、こどもが一貫した継続性のある支援を受けることができるように、保護者または本人が主体となって作成・保管するものです。(資料8を参照)保育施設等では、このノートに記載された情報をもとに、各段階(ライフステージ)に応じた「個別の(教育)支援計画」を作成・修正することで一人ひとりに応じた支援を行うことができます。

気になるこどもがいた場合は、保護者に対して活用を勧めるとともに、保護者から提示された際には、積極的な作成支援や効果的な活用をお願いします。

### 「ふくおか就学サポートノート」作成・活用のメリット

#### (保育施設の先生方)

- ・対象のこどもに関する情報収集・実態把握が速やかにできます。
- ・関係者(先生や担当者など)が、対象のこどもに関する情報を共有することで、一貫した支援を行うことが可能になります。
- ・就学・進学しても、対象のこどもに関する情報を引き継ぐことができるので、継続した支援を行うことが可能になります。

#### (保護者)

- ・こどもの情報を整理することで、こどものことを改めてよく理解することができます。
- ・こどものことを正確に分かりやすく説明することができます。

### 「ふくおか就学サポートノート」の作り方・使い方

#### ①周知する

保護者に対して、ふくおか就学サポートノートの周知を図り、希望者には、福岡県庁のホームページからダウンロードし、活用いただくよう伝えてください。

(URL:<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/site/kyouiku/support.html>)

#### ②作成を支援する

作成の主体は、保護者(または本人)ですが、保育施設等では、対象のこどもの様子などを情報提供し、ノートの作成を支援してください。保護者とともに作成したり、専門家による巡回相談を活用したりする方法も考えられます。

#### ③「引き継ぎシート」を使って、情報を引き継ぐ。

ノートの中の「引き継ぎシート」を使って、就学先・進学先の学校等に伝えます。その際、保護者が直接伝える方法もありますが、保育施設等が保護者の同意に基づいて連絡会等で引き継ぐ方法も考えられます。

# 5. 気になる行動や特性が見られる場合の対応について

## (5) 保育所等が利用できる県事業について

### ① 福岡県障がい児等療育支援事業について（障がい福祉課）

福岡県では、社会福祉法人等に委託し、障がいのある児童等のライフステージに応じた発達の支援、生活の指導及び相談対応等を行い、障がいのある児童等やその家族の地域における生活の支援を実施しています。福岡県(政令市及び中核市を除く)に在住する障がい(その疑いがある)児及びその家族が利用でき、障害者手帳や診断がなくても、気軽に相談することができます。

#### 福岡県障がい児等療育支援事業

県内の13障がい保健福祉圏域に1か所ずつ、障がい児等及びその保護者を対象とした、障がい児等療育支援事業所を設置しています。家庭等を訪問し療育指導や相談等を行う、在宅支援訪問療育等指導、外来の方法による在宅支援外来療育等指導、障がい児通所支援事業所及び障がい児保育を行う保育所等の職員に対する療育指導や相談等を行う、施設支援一般指導を行っています。

※障がい児等療育支援事業所の相談窓口一覧→資料7:45ページ

#### 福岡県発達障がい児等療育支援事業(医療連携型)

医学的知見に基づく療育支援事業所を県北部地区に2か所・県南部地区に1か所設置しています。①と同様に、家庭等を訪問する在宅支援訪問療育等指導、外来の方法による在宅支援外来療育等指導、障がい児通所支援事業所及び障がい児保育を行う保育所等の職員に対する施設支援一般指導を行い、発達障がいに関する医学的知見に基づく療育指導や相談等を行っています。

※発達障がい児等療育支援事業所(医療連携型)の相談窓口一覧→資料7:46ページ

### ② 発達障がい児等教育継続支援事業について（特別支援教育課）

福岡県では、発達障がい等にある園児に対し、一貫した継続性のある支援整備すること目的として、県内の保育所、認定こども園に対し、発達障がい児等に対する指導と必要な支援を行うため、巡回相談員の派遣を行っています。

【お問い合わせ先】(全般)県特別支援教育課、(保育所等)福岡県保育協会事務局、  
(URL : <https://www.fphk.jp/support.html>)

## 6. 相談機関等の利用と保護者との連携

## 6. 相談機関等の利用と保護者との連携

### (1) 相談機関等の紹介について

福岡県版こどもの発達チェックシートにおいて複数の困った行動がかなりの頻度で見られる等、対応に困っている時には、各市町村が実施する巡回相談の活用や、相談機関等の利用について保護者に話し、早期に専門的な相談を受けることも大切です。

### (2) チェックシートを利用した保護者との連携

保護者によっては、園でのこどもの様子を率直に伝えにくい、理解してもらいにくい場合があります。ただ、保育施設等で手がかかっているこどもにおいては、保護者もまた家庭で「何度注意をしても同じことを繰り返す」、「他のこどもはできるのにできない」といった育児の悩みを持っている場合がよくあります。そのような場合にはチェックシートを通して悩みごとを整理することで園と保護者が共通の理解ができ、一緒に対応を考えていけるようになってきます。

### (3) 相談機関等の紹介は保護者の気持ちを十分に尊重する

専門機関等での相談を受けることが望ましいと判断した場合、保護者に受け入れてもらいやすくするためにはどのような声かけをすればいいのでしょうか。そのような場合は次のような声かけをしてみても如何でしょうか。「園でもこどもさんのよりよい発達を促していきたいと思っていますので」、あるいは「私たちもよりよい発達ができる方法を保護者の方と一緒に考えていきたいと思っていますので」といった言葉を添えて「こどもさんのこれからの将来を考えるうえでも専門機関で相談をした方が安心ですよ」、「子育ての助言を聞いてみましょう」などの声掛けで保護者の方も安心することが多いようです。また、園医の健診の際にも相談してみてください。担任からの意見だけではなく、医師からも「この子の将来を考えたら専門機関等で一度相談をした方がいいね」などの意見をもらえれば、保護者も前向きに考えるきっかけになるかもしれません。

医療機関等を受診しても必ずしも診断名がすぐに告げられるわけではありません。診断名がつくことはこどもの状態を理解でき、その子にあった対応ができるようになり、こどもにとっては貴重な情報となります。一方で診断をつけることには慎重な判断が必要で、専門機関においても、時間をかけて様々な情報を統合して行います。ただ、保護者の中には診断名をつけられることを避けたいという気持ちの方たちもあり、保護者の気持ちを大切にしながら、お伝えすることが必要です。

## 6. 相談機関等の利用と保護者との連携

### (4) 相談機関等との連携について

相談機関等で初めて相談や診療を受ける場合、相談機関等はこどもの情報を十分に持っていません。事前に、園での集団生活におけるこどもの様子や保護者の理解度を把握できていると、相談や診療がこどもの実態に沿ったものになります。また、保護者へ紹介をする際に、相談機関名や連絡先を伝えるだけでは、保護者がうまくこどもの様子を伝えることができないことがあります。そのため、園から相談機関等への事前の情報提供や相談場面への同席等はいへん重要になります。

情報提供をする際は、保護者に「園でのお子さんの様子を知らせることは相談機関等での相談や診療にたいへん役立ちますので、園での状況をお伝えしておきますね」などと説明し、できるだけ了解を得るようにしてください。

## 7. 相談機関について

## (1) 福祉、保健に関する主な窓口

各市町村(お住まいの市町村へお問い合わせください)

### ● こども家庭センター

こどもに関する心配ごとについて、相談することができます。

### ● 市町村保健センター

発達障がいを含む乳幼児期の発達について、気軽に相談できます。

### ● 市町村福祉担当課

福祉サービスや子育て情報について、気軽に相談できます。

### ● 相談支援事業所

障がいのある方やその保護者等からの相談に応じ、関係機関と連携を取りながら支援を進めます。

## 福岡県発達障がい者支援センター …41ページ

発達障がいのある方やその家族に対するさまざまな相談に応じ、助言や情報提供を行っています。診断がなくても、発達について気になることがあれば、気軽に相談できます。(年齢制限はありません。利用は無料です。)

県内の発達障がいに関する支援情報は県HP「発達障がいのある方への支援に関する情報」をご参照ください。

(URL :<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/hattatsusyougai.html>)

## 福岡県保健福祉(環境)事務所 …42ページ

### ● 保健所

こころとからだの健康、こどもの発育発達上の悩みについて相談することができます。(※北九州市、福岡市及び久留米市には、市の保健所があります。各市役所へお問い合わせください。)

## 7. 相談機関について

### 福岡県児童相談所 …43ページ

---

こどもの生活上の気になる点について、相談することができます。

(※北九州市及び福岡市には、市の児童相談所があります。各市(区)役所にお問い合わせください。)

### 福岡県精神保健福祉センター …44ページ

---

こころの健康問題で困っている方、家族や身近な方からの相談等に応じています。

(※北九州市及び福岡市には、市の精神保健福祉センターがあります。直接お問い合わせください。)

### 福岡県障がい児等療育支援事業所 …45ページ

---

障がい福祉圏域ごとに、障がいに関する療育指導や相談等を行っています。

### 福岡県発達障がい児等療育支援事業所(医療連携型)…46ページ

---

発達障がいに関する医学的知見に基づく療育指導や相談等を行っています。

## (2) 医療に関する主な窓口

### 医療機関(各医療機関にお問い合わせください)

---

こどもの発達障がいについては、主に以下のような専門医が対応します。

児童精神科、小児精神科、小児神経科

医療機関の情報は「発達障がいの対応を行っている医療機関リスト」をご参照ください。

(URL:<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/hattatsuiryoukikan.html>)

(1) 発達障がい者支援センター

発達障がい者支援センター

【県】

地域	名称	所管区域
北九州	福岡県発達障がい者支援センター (北九州地域)	行橋市、豊前市、中間市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、苅田町、みやこ町、吉富町、上毛町、築上町
	電 話 093-922-5523(平日 9:00~17:00) 予約日 月曜日~金曜日(9:00~17:00) 相談日 月曜日~金曜日(10:00~17:00) ※相談は電話で予約のうえ、来所ください。 住 所 北九州市小倉南区春ヶ丘10-2	
福岡	福岡県発達障がい者(児)支援センター Life(ライフ)	筑紫野市、春日市、大野城市、宗像市、太宰府市、古賀市、福津市、朝倉市、糸島市、那珂川市、宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、粕屋町、筑前町、東峰村
	電 話 092-558-1741 FAX 092-558-1742 開所日 月曜日~金曜日(9:00~17:00) 住 所 春日市原町3-1-7 クローバープラザ1階	
筑豊	福岡県発達障がい者支援センター ゆう・もあ	直方市、飯塚市、田川市、宮若市、嘉麻市、小竹町、鞍手町、桂川町、香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、赤村、福智町
	電 話 0947-46-9505 FAX 0947-46-9506 開所日 月曜日~土曜日(9:00~18:00) 住 所 田川市大字夏吉4205-7	
筑後	福岡県発達障がい者支援センター あおぞら	大牟田市、久留米市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、小郡市、うきは市、みやま市、大刀洗町、大木町、広川町
	電 話 0942-52-3455 FAX 0942-53-0621 開所日 月曜日~金曜日(9:00~17:00) 住 所 八女郡広川町一條1361-2	

【政令市】

名称	連絡先・住所	所管区域
北九州市発達障害者支援センター つばさ	電 話 093-922-5523 住 所 北九州市小倉南区春ヶ丘10-2	北九州市
福岡市発達障がい者支援センター ゆうゆうセンター	電 話 092-753-7411 FAX 092-753-7412 住 所 福岡市中央区舞鶴1丁目4番13号	福岡市

## (2) 福岡県保健福祉(環境)事務所

名称	連絡先・住所		所管区域
筑紫 保健福祉環境 事務所	保健所 092-513-5583 住 所 大野城市白木原3-5-25 筑紫総合庁舎内		筑紫野市、春日市、大野 城市、太宰府市、那珂川 市
粕屋 保健福祉事務所	保健所 092-939-1534 住 所 糟屋郡粕屋町戸原東1-7-26		古賀市、宇美町、篠栗町、 志免町、須恵町、新宮町、 久山町、粕屋町
糸島 保健福祉事務所	保健所 092-322-1439 住 所 糸島市浦志2-3-1 糸島総合庁舎内		糸島市
宗像・遠賀 保健福祉環境 事務所	本 庁 舎	保健所 0940-36-2366 住 所 宗像市東郷1-2-1 宗像総合庁舎内	宗像市、福津市、中間市、 芦屋町、水巻町、岡垣町、 遠賀町
	分 庁 舎	住 所 遠賀郡水巻町吉田西2-17-7	
嘉穂・鞍手 保健福祉環境 事務所	本 庁 舎	保健所 0948-21-4815 住 所 飯塚市新立岩8-1 飯塚総合庁舎内	直方市、飯塚市、宮若市、 嘉麻市、小竹町、鞍手町、 桂川町
	分 庁 舎	住 所 直方市日吉町9-10 直方総合庁舎内	
田川 保健福祉事務所	保健所 0947-42-9345 住 所 田川市大字伊田3292-2 田川総合庁舎内		田川市、香春町、添田町、 糸田町、川崎町、大任町、 赤村、福智町
北筑後 保健福祉環境 事務所	本 庁 舎	保健所 0946-22-3964 住 所 朝倉市甘木2014-1 朝倉総合庁舎内	小郡市、うきは市、朝倉 市、筑前町、東峰村、大刀 洗町
	分 庁 舎	住 所 久留米市合川町1642-1 久留米総合庁舎内	

名称	連絡先・住所		所管区域
南筑後 保健福祉環境 事務所	本庁舎	保健所 0944-72-2185 住所 柳川市三橋町今古賀8-1	大牟田市、柳川市、八女市、 筑後市、大川市、みやま市、 大木町、広川町
	分庁舎	住所 八女市本村25 八女合庁舎内	
京築 保健福祉環境 事務所	保健所 0930-23-2690 住所 行橋市中央1-2-1 行橋総合庁舎内		行橋市、豊前市、苅田町、 みやこ町、吉富町、上毛町、 築上町

## (3) 福岡県児童相談所

名称	連絡先・住所	所管区域
福岡 児童相談所	電話 092-586-0023 住所 春日市原町3-1-7 福岡児童相談所等庁舎3階	筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市、糸 島市、那珂川市、宇美町、篠栗町、志免町、 須恵町、久山町、粕屋町
久留米 児童相談所	電話 0942-32-4458 住所 久留米市津福本町281	久留米市、八女市、筑後市、大川市、小郡市、 うきは市、朝倉市、筑前町、東峰村、大刀洗 町、大木町、広川町
田川 児童相談所	電話 0947-42-0499 住所 田川市弓削田188	直方市、飯塚市、田川市、嘉麻市、小竹町、 桂川町、香春町、添田町、糸田町、川崎町、 大任町、赤村、福智町
大牟田 児童相談所	電話 0944-54-2344 住所 大牟田市西浜田町4-1	大牟田市、柳川市、みやま市
宗像 児童相談所	電話 0940-37-3255 住所 宗像市東郷1-2-3	中間市、宗像市、古賀市、福津市、宮若市、 新宮町、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、 鞍手町
京築 児童相談所	電話 0979-84-0407 住所 豊前市大字八屋2007-1	行橋市、豊前市、苅田町、みやこ町、吉富町、 上毛町、築上町

## (4) 精神保健福祉センター

### 【県】

名称	連絡先・住所	連絡先
福岡県精神保健福祉センター	春日市原町3-1-7 福岡児童相談所等庁舎2階	092-582-7500

### 【政令市】

名称	連絡先・住所	連絡先
北九州市精神保健福祉センター	北九州市小倉北区馬借1-7-1 北九州市総合保健福祉センター内	093-522-8729
福岡市精神保健福祉センター	福岡市中央区舞鶴2-5-1 あいれふ内	092-737-8829

## (5) 福岡県障がい児等療育支援事業所

圏域	名称	連絡先・住所	所管区域
福岡・糸島	志摩学園	電話 092-327-2929 住所 糸島市志摩馬場1079-1	糸島市
粕屋	久山療育園	電話 092-976-2281 住所 糟屋郡久山町大字久原 1869	古賀市、宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、粕屋町
宗像	昭和学園	電話 0940-52-8551 住所 福津市奴山616	宗像市、福津市
筑紫	すみれ園	電話 092-925-4681 住所 太宰府市大字大佐野42-1	筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市、那珂川市
甘木・朝倉	第二野の花学園	電話 0946-42-4131 住所 朝倉郡筑前町三箇山1147-2	朝倉市、筑前町、東峰村
久留米	はぐ	電話 0942-72-7221 住所 小郡市大板井1143-1	小郡市、大川市、うきは市、大刀洗町、大木町
八女・筑後	蓮の実団地	電話 0943-30-3001 住所 八女市馬場6番地1	八女市、筑後市、広川町
有明	りんどう学園	電話 0944-32-9728 住所 大牟田市今山755	大牟田市、柳川市、みやま市
飯塚	笠松あんじゃ園	電話 0948-82-0153 住所 飯塚市有安959-4	飯塚市、嘉麻市、桂川町
直方・鞍手	鞍手ゆたかの里	電話 0949-43-1200 住所 鞍手郡鞍手町大字新延 1804-2	直方市、宮若市、小竹町、鞍手町
田川	みろく園	電話 0947-46-9503 住所 田川郡福智町伊方610	田川市、香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、福智町、赤村
北九州	北九州市立総合療育センター(※)	電話 093-922-5596 住所 北九州市小倉南区春ヶ丘10-4	北九州市及び福岡市、久留米市を除く県全域
京築	恵光園 こどもの家	電話 0979-82-4478 住所 豊前市大字大西1188-11	行橋市、豊前市、苅田町、みやこ町、吉富町、上毛町、築上町

※北九州市立総合療育センターでは、在宅支援外来療育等指導事業のみ実施。

北九州市、福岡市及び久留米市でも障がい児等療育支援事業を行っています。詳しくは各市役所にお問い合わせください。

## (6) 福岡県発達障がい児等療育支援事業所(医療連携型)

圏域	名称	連絡先・住所	所管区域
県南部	聖ルチア病院	電話 0942-33-1581 住所 久留米市津福本町1012	筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市、那珂川市、朝倉市、筑前町、東峰村、小郡市、大川市、うきは市、大刀洗町、大木町、大牟田市、柳川市、みやま市、八女市、筑後市、広川町
県北部	香椎療養所	電話 092-661-1083 住所 福岡市東区香椎1-9-15	中間市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、宗像市、福津市、直方市、宮若市、小竹町、鞍手町、糸島市、古賀市、宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、粕屋町、飯塚市、嘉麻市、桂川町、田川市、香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、福智町、赤村、行橋市、豊前市、苅田町、みやこ町、吉富町、上毛町、築上町
県北部	行橋記念病院	電話 0930-25-2000 住所 行橋市北泉3丁目11-1	中間市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、宗像市、福津市、直方市、宮若市、小竹町、鞍手町、糸島市、古賀市、宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、粕屋町、飯塚市、嘉麻市、桂川町、田川市、香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、福智町、赤村、行橋市、豊前市、苅田町、みやこ町、吉富町、上毛町、築上町

北九州市、福岡市及び久留米市でも障がい児等療育支援事業を行っています。詳しくは各市役所にお問い合わせください。

# ふくおか 就学サポートノート



福岡県・福岡県教育委員会

# ふくおか就学サポートノートの作り方・使い方

ふくおか就学サポートノートは、関係者がお子さんのことをよく理解し、お子さんが一貫した継続性のある支援を受けることができるように作成するものです。お子さんの情報を整理して小学校等へ伝えることで、安心した学校生活のスタートにつながります。

## 1 「ふくおか就学サポートノート」を入手する。

このノートは、福岡県教育委員会のHPから、自由にダウンロードできます。ページを追加したり、縮小印刷したりするなど、工夫して活用することができます。

ふくおか就学サポートノート

検索 

## 2 情報を記入して保管する。

記入にあたっては、保護者や本人だけでなく、幼稚園、保育所（園）、認定こども園の先生方に協力してもらいながら記入します。項目の全てを記入する必要はなく、書けるところから書き始めるとよいでしょう。

また、作成したサポートノートは、将来、支援を考える際のヒントになるので、母子健康手帳などとともに大切に保管しましょう。

## 3 「引き継ぎシート」を使って学校に伝える。

保護者が、情報を知ってほしい相手（学校や相談機関など）に、このノートを直接見せたり必要な部分の写し（コピー）を渡したりします。

就学・進学先の学校に伝える際は、「引き継ぎシート」を活用してください。その際、保護者が直接伝える方法もありますが、幼稚園、保育所（園）や学校、教育委員会等を通じて伝えるとスムーズです。

### 記載内容は、お子さんの大切な個人情報です！

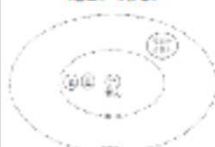
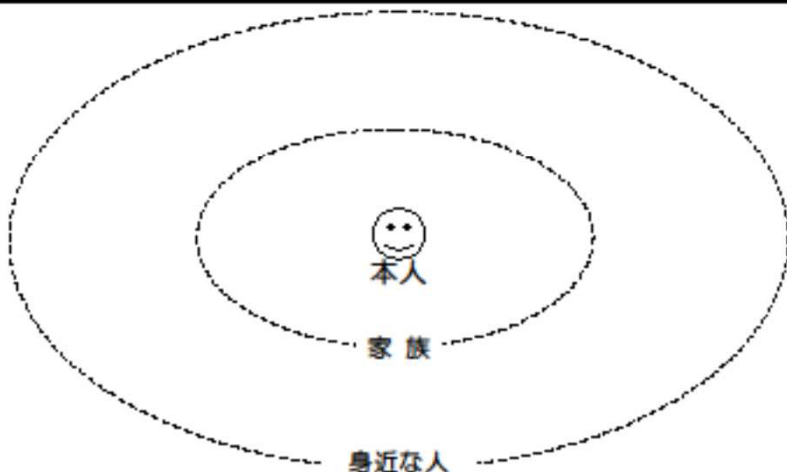
- ふくおか就学サポートノートの管理は、保護者（本人）が行います。
- 記載内容については、保護者（本人）が許可した関係者だけが活用できます。許可された関係者であっても、無断で第三者に情報提供することはできません。

# も く じ

- ① プロフィール（その1～4）
- ② 外出先で…「こうすれば、大丈夫です！」
- ③ 相談・受診・健康診断等の記録
- ④ 資料等の貼付欄
- ⑤ 引き継ぎシートA  
〔幼稚園・保育所（園）・認定こども園 → 小学校等・特別支援学校〕
- ⑥ 引き継ぎシートB      〔小学校等 → 中学校等・特別支援学校〕
- ⑦ 引き継ぎシートC      〔中学校等 → 高等学校等・特別支援学校〕
- ⑧ 引き継ぎシートD              〔高等学校等 → 進学・就職先等〕

# プロフィール (その1)

(作成日： 年 月 日)

(ふりがな) 本人の名前		性別	写 真
愛称(呼び名)			
生年月日	年 月 日		
連絡先	〒 福岡県  Tel ( )		
緊急連絡先	① ②		
支えてくれる人  (記入例) 	 <p>本人</p> <p>家族</p> <p>身近な人</p> <p>※ 本人を支えてくれる人について、図に記入します。</p>		
保育・教育歴	年 月 ~ ( ) 年 月 ~ ( ) 年 月 ~ ( ) 学校 年 月 ~ ( ) 学校 年 月 ~ ( ) 学校		
就学に向けた保護者の願い			

## プロフィール (その2)

本人の特徴	
診 断 名	
かかりつけの 医療機関等	
持病・服薬等 (アレルギー等)	

	実施日 (年齢)	実施機関	結果等
診断・検査等の記録			

## プロフィール (その3)

○好きなこと、得意なこと

○嫌いなこと、苦手なこと

○興味・関心、こだわりなど

## プロフィール (その4)

感覚過敏 (視覚・聴覚・触覚・味覚・嗅覚など)

コミュニケーション手段 (ことば、文字、絵や写真の使用など)

その他、特に配慮が必要なこと (排泄、外出、初めての場所など)

## 外出先で…「こうすれば、大丈夫です！」

※ 場面の例：トイレ、交通機関、公共施設、買い物、病院（歯科）など

場 面	困難が予想される状況	〇〇〇すれば、□□□できます。

## 外出先で…「こうすれば、大丈夫です！」

※ 場面の例：トイレ、交通機関、公共施設、買い物、病院（歯科）など

場 面	困難が予想される状況	〇〇〇すれば、□□□できます。

## 相談・受診・健康診断等の記録

実施日 年 月 日	相談内容・助言内容など
相談先等	
連絡先：	
担 当：	

実施日 年 月 日	相談内容・助言内容など
相談先等	
連絡先：	
担 当：	

実施日 年 月 日	相談内容・助言内容など
相談先等	
連絡先：	
担 当：	

実施日 年 月 日	相談内容・助言内容など
相談先等	
連絡先：	
担 当：	

## 相談・受診・健康診断等の記録

実施日 年 月 日	相談内容・助言内容など
相談先等  連絡先：  担 当：	

実施日 年 月 日	相談内容・助言内容など
相談先等  連絡先：  担 当：	

実施日 年 月 日	相談内容・助言内容など
相談先等  連絡先：  担 当：	

実施日 年 月 日	相談内容・助言内容など
相談先等  連絡先：  担 当：	

## **資料等の貼付欄**

(受診結果や個別の教育支援計画など)

## **資料等の貼付欄**

(受診結果や個別の教育支援計画など)

# 引き継ぎシートA

(幼稚園・保育所(園)・認定こども園 → 小学校等・特別支援学校)

このシートは、お子さんに必要な支援内容・方法などについて就学先の学校に伝える際に活用するものです。

シートの記入や就学先の学校への引き継ぎに際しては、幼稚園や保育所(園)などの先生方に協力してもらうことが大切です。

幼稚園名		お子さん (本人) の名前	
保育所名			
こども園名			

**引き継ぎシートA** (幼稚園・保育所(園)・認定こども園 → 小学校等・特別支援学校)

(ふりがな) 本人の名前		性別	記入者(所属・氏名)
生年月日	年 月 日		

本人の将来の夢・希望

好き・得意なこと	嫌い・苦手なこと
----------	----------

項 目	幼稚園・保育所等での状況	こうすれば大丈夫(有効な支援)
健康・生活	健康面	
	視 覚	
	聴 覚	
	移 動	
	食 事	
	排 泄	
	衣服着脱	
行動・社会性・学習準備	感覚過敏	
	危険行為	
	パニック	
	こだわり	
	指示理解	
	注意持続	
	多動・衝動	
	集団参加	
	対人関係	
	日常会話	
	意思伝達	
文字・数		

※ 支援を要する項目に☑(チェック)を入れ、該当項目に関する状況や有効な支援等を記入する。

○ 就学後も継続してほしい配慮事項など【幼稚園・保育所(園)・認定こども園から】

○ 関係機関（医療・療育・福祉、地域生活など）

○ 学校生活に関する期待・要望など（保護者から）

本シートを就学先の学校へ提供することに同意します。

※添付資料 [ ]

年 月 日

保護者氏名

(署名 又は 記名押印)

## 引き継ぎシートの記入にあたって

公立・私立共通

### 引き継ぎシートA (幼稚園・保育所(園)・認定こども園 → 小学校等・特別支援学校)

(ふりがな) 本人の名前		性別	記入者(所属・氏名)
生年月日	年 月 日		

本人の将来の夢・希望	
好き・得意なこと	嫌い・苦手なこと

項目	各項目に関する記入の観点例
健康面	睡眠・栄養・生活リズムに関すること、発作の有無など
視覚	視力、色覚など、視覚に関すること
聴覚	聴力、補聴器の使用など、聴覚に関すること
移動	歩行の状況(階段昇降、坂道など)
食事	好き嫌い、食物アレルギー、食事上の配慮など
排泄	排便・排尿の状況、排便後の処理など
衣服着脱	着る、脱ぐなど
感覚過敏	視覚・聴覚・触覚・嗅覚などに関する感覚過敏など
危険行為	交通、危険な場所や高所への立入、火気や刃物の使用、異食など
パニック	パニックの有無など
こだわり	こだわりの有無など
指示理解	指示の理解・遂行など
注意持続	注意の持続、不注意など
多動・衝動	多動性・衝動性の有無など
集団参加	集団行動への参加、ルール理解など
対人関係	教師や友達とのかかわりなど
日常会話	会話の成立など
意思伝達	言葉、身振り、サイン、絵・文字カード使用など
文字・数	名前の読み、数唱など

**このような観点を参考にして、有効な支援等を記入してください。**

※ 支援を要する項目に☑(チェック)を入れ、該当項目に関する状況や有効な支援等を記入する。

○ 就学後も継続してほしい配慮事項など【幼稚園・保育所(園)・認定こども園から】

**これまでに幼稚園・保育所(園)・認定こども園で行われてきた効果的な支援など、就学後も継続してほしい事柄について記入します。**

○ 関係機関（医療・療育・福祉、地域生活など）

**お子さんにかかわりのある関係機関や担当者について記入します。**

○ 学校生活に関する期待・要望など（保護者から）

**学校生活での保護者の願いを記入します。**

本シートを就学先の学校へ提供することに同意します。

※添付資料【 **学習の記録や個別の教育支援計画、個別の指導計画などの資料を添付すると参考になります。**】

年 月 日

保護者氏名

（署名 又は 記名押印）

**記載内容は、個人情報なので、必ず保護者の同意が必要です。**

# 引き継ぎシートB

**〔小学校等 → 中学校等・特別支援学校〕**

このシートは、お子さんに必要な支援内容・方法などについて進学先の学校に伝える際に活用するものです。

シートの記入や進学先の学校への引き継ぎに際しては、小学校（義務教育学校前期課程を含む）の先生方に協力してもらうことが大切です。

学校名		お子さん （本人） の名前	
-----	--	---------------------	--

## 引き継ぎシートB (小学校等 → 中学校等・特別支援学校)

(ふりがな) 本人の名前		性別	記入者(所属・氏名)
生年月日	年 月 日		

本人の将来の夢・希望		
好き・得意なこと、得意な教科		嫌い・苦手なこと、苦手な教科
項目	小学校などでの状況	こうすれば大丈夫(有効な支援)
健康・生活	健康面	
	視覚・聴覚	
	移動	
	食事	
	排泄	
	衣服着脱	
行動・社会性・学習	感覚過敏	
	パニック	
	こだわり	
	指示理解	
	注意持続	
	多動・衝動	
	集団参加	
	困ったときの 意思表示	
	対人関係	
	日常会話	
	意思伝達	
	読み・書き 計算・推論	

※ 支援を要する項目に☑(チェック)を入れ、該当項目に関する状況や有効な支援等を記入する。

○ 進学後も継続してほしい配慮事項など（小学校等から）

○ 関係機関（医療・療育・福祉、地域生活など）

○ 学校生活に関する期待・要望など（保護者から）

本シートを進学先の学校へ提供することに同意します。

※添付資料 [ ]

年 月 日

保護者氏名

（署名 又は 記名押印）

## 引き継ぎシートの記入にあたって

公立・私立共通

### 引き継ぎシートB (小学校等 → 中学校等・特別支援学校)

(ふりがな) 本人の名前		性別	記入者(所属・氏名)
生年月日	年 月 日		

本人の将来の夢・希望		
好き・得意なこと、得意な教科	嫌い・苦手なこと、苦手な教科	
項 目	各項目に関する記入の観点例	
健康・生活	健康面	睡眠・栄養・生活リズムに関すること、発作の有無など
	視覚・聴覚	視力、色覚、聴力、補聴器など、視覚や聴覚に関すること
	移動	歩行の状況(階段昇降、坂道など)
	食事	好き嫌い、食物アレルギー、食事上の配慮など
	排泄	排便・排尿の状況、排便後の処理など
	衣服着脱	着る、脱ぐなど
行動・社会性・学習	感覚過敏	視覚・聴覚・触覚・嗅覚などに関する感覚過敏など
	パニック	パニックの有無など
	こだわり	こだわりの有無など
	指示理解	指示の理解・遂行など
	注意持続	注意の持続、不注意など
	多動・衝動	多動性・衝動性の有無など
	集団参加	集団行動への参加、ルール理解など
	困ったときの 意思表示	困ったときの意思表示の有無、方法など
	対人関係	教師や友達とのかかわりなど
	日常会話	会話の成立など
意思伝達	言葉、身振り、サイン、絵・文字カード使用など	
読み・書き 計算・推論	読む、書く、計算する、推論するなど	

このような観点を参考にして、有効な支援等を記入してください。

※ 支援を要する項目に☑(チェック)を入れ、該当項目に関する状況や有効な支援等を記入する。

○ 進学後も継続してほしい配慮事項など（小学校等から）

**これまでに小学校等で行われてきた効果的な支援など、進学後も継続してほしい事柄について記入します。**

○ 関係機関（医療・療育・福祉、地域生活など）

**お子さんにかかわりのある関係機関や担当者について記入します。**

○ 学校生活に関する期待・要望など（保護者から）

**学校生活での保護者の願いを記入します。**

本シートを進学先の学校へ提供することに同意します。

※添付資料〔 **学習の記録や個別の教育支援計画、個別の指導計画などの資料を添付すると参考になります。** 〕

年 月 日

保護者氏名

（署名 又は 記名押印）

**記載内容は、個人情報なので、必ず保護者の同意が必要です。**

# 引き継ぎシートC

〔中学校等 → 高等学校等・特別支援学校〕

このシートは、お子さんに必要な支援内容・方法などについて進学先の学校に伝える際に活用するものです。

シートの記入や進学先の学校への引き継ぎに際しては、中学校等(義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程を含む)の先生方に協力してもらうことが大切です。

学校名		生徒氏名	
-----	--	------	--

**引き継ぎシートC (中学校等 → 高等学校等・特別支援学校)**

(ふりがな) 生徒氏名		性別	記入者(所属・氏名)
生年月日	年 月 日		

本人の将来の夢・希望	
好き・得意なこと、得意な教科	嫌い・苦手なこと、苦手な教科

項目	中学校などでの状況	こうすれば大丈夫(有効な支援)
健康・生活	健康面	
	視覚・聴覚	
	移動	
	食事	
	排泄	
	衣服着脱	
行動・社会性・学習	感覚過敏	
	パニック	
	こだわり	
	計画性	
	交通機関	
	指示理解	
	多動・衝動	
	困ったときの 意思表示	
	対人関係	
	日常会話	
	意思伝達	
	読み・書き 計算・推論	

※ 支援を要する項目に☑(チェック)を入れ、該当項目に関する状況や有効な支援等を記入する。

○ 進学後も継続してほしい配慮事項など（中学校等から）

○ 関係機関（医療・療育・福祉、地域生活など）

○ 学校生活に関する期待・要望など（本人・保護者から）  
(本人の願い) (保護者の願い)

本シートを進学先の学校へ提供することに同意します。

※添付資料 [ ]

年 月 日

保護者氏名 \_\_\_\_\_  
(署名 又は 記名押印)

## 引き継ぎシートの記入にあたって

公立・私立共通

### 引き継ぎシートC (中学校等 → 高等学校等・特別支援学校)

(ふりがな) 生徒氏名		性別	記入者(所属・氏名)
生年月日	年 月 日		

本人の将来の夢・希望	
好き・得意なこと、得意な教科	嫌い・苦手なこと、苦手な教科
項 目	各項目に関する記入の観点例
健康面	睡眠・栄養・生活リズムに関すること、発作の有無など
視覚・聴覚	視力、色覚、聴力、補聴器など、視覚や聴覚に関すること
移動	歩行の状況(階段昇降、坂道など)
食事	好き嫌い、食物アレルギー、食事上の配慮など
排泄	排便・排尿の状況、排便後の処理など
衣服着脱	着る、脱ぐなど
感覚過敏	視覚・聴覚・触覚・嗅覚などに関する感覚過敏など
パニック	パニックの有無など
こだわり	こだわりの有無など
計画性	見通し、計画性など
交通機関	公共交通機関の利用など
指示理解	指示の理解・遂行など
多動・衝動	多動性・衝動性の有無など
困ったときの 意思表示	困ったときの意思表示の有無、方法など
対人関係	教師や友達とのかかわりなど
日常会話	会話の成立など
意思伝達	言葉、身振り、サイン、絵・文字カード使用など
読み・書き 計算・推論	読む、書く、計算する、推論するなど

**このような観点を参考にして、有効な支援等を記入してください。**

※ 支援を要する項目に☑(チェック)を入れ、該当項目に関する状況や有効な支援等を記入する。

○ 進学後も継続してほしい配慮事項など（中学校等から）

**これまでに、中学校等（義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程を含む）で行われてきた効果的な支援など、進学後も継続してほしい事柄について記入します。**

○ 関係機関（医療・療育・福祉、地域生活など）

**お子さんにかかわりのある関係機関や担当者について記入します。**

○ 学校生活に関する期待・要望など（本人・保護者から）  
（本人の願い）（保護者の願い）

**本人や保護者の願いを記入します。**

本シートを進学先の学校へ提供することに同意します。

※添付資料〔

**学習の記録や個別の教育支援計画、個別の指導計画などの資料を添付すると参考になります。**〕

年 月 日

保護者氏名

（署名 又は 記名押印）

**記載内容は、個人情報なので、必ず保護者の同意が必要です。**

# 引き継ぎシートD

**〔高等学校等 → 進学・就職先等〕**

このシートは、お子さんに必要な支援内容・方法などについて進学・就職先等に伝える際に活用するものです。

シートの記入や進学・就職先等への引き継ぎに際しては、高等学校等(中等教育学校後期課程を含む)の先生方に協力してもらうことが大切です。

学校名		生徒氏名	
-----	--	------	--

## 引き継ぎシートD (高等学校等 → 進学・就職先等)

(ふりがな) 生徒氏名		性別	記入者(所属・氏名)
生年月日	年 月 日		

本人の将来の夢・希望	
好き・得意なこと、得意な教科	嫌い・苦手なこと、苦手な教科

項目		高等学校などでの状況	こうすれば大丈夫(有効な支援)
健康・生活	健康面		
	視覚・聴覚		
	移動		
	食事		
	排泄		
	衣服着脱		
行動・社会性・学習	自己理解		
	環境調整		
	諸手続		
	計画性		
	交通機関		
	指示理解		
	困ったときの意思表示		
	対人関係		
	日常会話		
意思伝達			
読み・書き 計算・推論			

※ 支援を要する項目に☑(チェック)を入れ、該当項目に関する状況や有効な支援等を記入する。

○ 進学・就職後も継続してほしい配慮事項など（高等学校等から）

○ 関係機関（医療・療育・福祉、地域生活など）

○ 生活に関する期待・要望など（本人・保護者から）

（本人の願い）

（保護者の願い）

本シートを進学先の学校や就職先等へ提供することに同意します。

※添付資料 [ ]

年 月 日

保護者氏名 \_\_\_\_\_

（署名 又は 記名押印）

## 引き継ぎシートの記入にあたって

公立・私立共通

### 引き継ぎシートD (高等学校等 → 進学・就職先等)

(ふりがな) 生徒氏名		性別	記入者(所属・氏名)
生年月日	年 月 日		

本人の将来の夢・希望

好き・得意なこと、得意な教科

嫌い・苦手なこと、苦手な教科

このような観点を参考にして、有効な支援等を記入してください。

項目	各項目に関する記入の観点例
健康面	睡眠・栄養・生活リズムに関すること、発作の有無など
視覚・聴覚	視力、色覚、聴力、補聴器など、視覚や聴覚に関すること
移動	歩行の状況(階段昇降、坂道など)
食事	好き嫌い、食物アレルギー、食事上の配慮など
排泄	排便・排尿の状況、排便後の処理など
衣服着脱	着る、脱ぐなど
自己理解	自分の強み・弱みの理解など
環境調整	環境を調整する必要性など
諸手続	講義の選択や単位履修、その他の諸手続に関する支援の有無など
計画性	見通し、計画性など
交通機関	公共交通機関の利用など
指示理解	指示の理解・遂行など
困ったときの意思表示	困ったときの意思表示の有無、方法など
対人関係	教師や友達とのかかわりなど
日常会話	会話の成立など
意思伝達	言葉、身振り、サイン、絵・文字カード使用など
読み・書き 計算・推論	読む、書く、計算する、推論するなど

※ 支援を要する項目に☑(チェック)を入れ、該当項目に関する状況や有効な支援等を記入する。

○ 進学・就職後も継続してほしい配慮事項など（高等学校から）

**これまでに高等学校等（中等教育学校後期課程を含む）で行われてきた効果的な支援など、進学・就職後も継続してほしい事柄について記入します。**

○ 関係機関（医療・療育・福祉、地域生活など）

**本人にかかわりのある関係機関や担当者について記入します。**

○ 学校生活に関する期待・要望など（本人・保護者から）  
（本人の願い）

--	--

（保護者の願い）

**本人や保護者の願いを記入します。**

本シートを進学先の学校や就職先等へ提供することに同意します。

※添付資料〔

**学習の記録や個別の教育支援計画、個別の指導計画などの資料を添付すると参考になります。**〕

年 月 日

保護者氏名

（署名 又は 記名押印）

**記載内容は、個人情報なので、必ず保護者の同意が必要です。**

### 参考・引用

- ・福岡市医師会 保育園・幼稚園保健部会(2023年)  
「発達が気になる子どもの理解と適切な支援の導入へ向けて～保育園・幼稚園の保育者の皆様へ」

### 監修

- ・九州大学病院 子どものこころ診療部 山下洋 特任教授
- ・他 令和7年度福岡県障がい児保育受入体制検討部会委員